

新たな取り組みの方向性と基本方針について

現行プラン

現施策に対する今後の課題

新プランへの対応

基本方針① 公共交通を利用しにくい地域への対策を検討します

ア 公共交通を利用しにくい地域における各種社会実験の実施		
高齢者層の利用割合増加への対応 (A)	新規	①ア・②ア
社会実験の検討と実施 (B)	継続	①ア
イ 新規住民バス団体の立ち上げ支援		
新規住民バス団体の立ち上げ支援 (C)	継続	③ア
ウ 目的バスの一般利用に向けた検討		
現行連携策の継続と病院側との定期的な情報共有 (D)	修正継続	①イ



基本方針② 既存の公共交通網を活かし、わかりやすく、使いやすくします

ア 区内の公共交通の充実		
若年層の利用者数伸び悩みへの対応 (E)	新規	②ア
利用ニーズの調査・分析 (F)	継続	②ア
過度な地域負担が生じない安定した制度設計 (G)	新規	③ア
イ 区民及び区外からの来訪者に向けた区内公共交通の周知		
わかりやすく、見やすい周知 (H)	継続	②イ
ウ 区内公共交通に関する情報発信		
若年層の利用拡充を推進する情報発信 (I)	継続	②イ
エ 公共交通利用の促進		
地域の公共交通は地域で守る意識の啓発 (J)	継続	③ア
各運営団体との協働の推進 (K)	新規	③ア
区内交通関係者との意見交換 (L)	継続	③イ



新プラン(案)

基本方針と新施策

(都心アクセスの強化) (広域交通との連携強化) 【新潟市地域公共交通網形成計画】

継続 基本方針① 公共交通を利用しにくい地域への対策を検討します

- ア 公共交通を利用しにくい地域における、利用ニーズの調査・分析と各種社会実験の実施を検討します
- 区内各地区の利用ニーズ調査と分析
 - 利用ニーズを踏まえた各種社会実験の実施検討
- イ 目的バスと連携し、多様な移動需要に対応します。
- 連携病院との定期的な情報共有と新たな連携策の検討
 - 区公共交通時刻表への相互接続情報の掲載

都市機能が充実したまち 【北区 区ビジョンまちづくり計画】

(生活交通の確保維持・強化) 【新潟市地域公共交通網形成計画】

継続 基本方針② 既存の公共交通網を活かし、わかりやすく、使いやすくします

- ア 区バス・住民バス(デマンド型交通含)の利用ニーズを調査・分析し、ニーズに合った運行をしていきます
- 区バス・住民バス(デマンド型交通含)の利用ニーズ調査と分析
 - 区バス・住民バス(デマンド型交通含)の運行計画見直し
- イ 「わかりやすく、見やすい」を目指し、区公共交通についての情報発信を行います
- 区公共交通時刻表及び新規利用者向け乗り案内の発行
 - 各種広報媒体(区だより・ホームページ・フェイスブック等)による定期的情報発信
 - 豊栄駅・新崎駅案内看板、豊栄病院案内ラックの維持管理

都市機能が充実したまち 【北区 区ビジョンまちづくり計画】

(市民や関係者による協働) 【新潟市地域公共交通網形成計画】

新規 基本方針③ 持続可能な公共交通を地域とともに考えていきます

- ア 住民バス団体や地域コミュニティとの協働を進めるなかで、持続可能な公共交通を検討していきます
- 各運営団体との意見交換、情報共有の継続と協働の推進
 - 各地域コミュニティとの意見交換、情報共有
 - 住民バス団体(デマンド型交通含)の立ち上げ支援
- イ 区内交通関係者と情報共有及び意見交換を実施します
- 北区地域公共交通検討会議の定期的な開催、区生活交通改善プランの進捗確認
 - 北区地域公共交通に関する意見交換会の実施

安心安全で暮らしやすいまち 【北区 区ビジョンまちづくり計画】